各部のなまえ

1. プリセット選局ボタン（1～8）
2. 表示パネル
3. バンド/決定ボタン
4. 選局ボタン
5. スピーカー
6. 電源ボタン
7. ホールドつまみ
8. モードボタン
9. 音量調整つまみ
10. ハンドストラップ用取付け穴
11. ノイズクリアーボタン
12. 巻取りつまみ
13. 電池ふた
14. インサイドホン
15. （インサイドホン）、（スピーカー）切り換えつまみ
16. （別売インサイドホン用）端子
17. 充電端子

付属品について

付属品をご確認ください。付属品の買い替えは、お買い上げの販売店にご相談ください。

RF-ND288R

- □ バッテリーチャージャースタンド★（RFEB035G-G）
- □ AC アダプター★（RFEA415J-6S）
- □ 単４形ニッケル水素充電式電池１本［電池ケース付き］
  【充電式電池★（HHR-4AG）／電池ケース★（RFAT0003-H)】
- □ ハンドストラップ★（RFAT0004-K）

充電式電池は必ず専用の別売品（HHR-4AG）をお買い求めください。専用品以外は充電できません。

RF-ND280R **RF-ND180R**

- □ 単４形乾電池☆　１本
- □ ハンドストラップ★（RFAT0004-K）

かっこ（　）内の品番は買い替え時の品番です。品番は、2006年１月現在のものです。品番は変更されることがあります。

付属品は販売店でお買い求めいただけます。★印はパナソニックグループのショッピングサイト「パナセンス」でもお買い求めいただけます。（☆印は「パナセンス」では取り扱っていません。）

Pana Sense　http://www.sense.panasonic.co.jp/

充電式電池使用後は、貴重な資源を守るためにリサイクルへ！
使用済み電池の届け先：
- お買い上げの販売店、または最寄りのパナソニックの販売店・サービスセンター・販売会社へ
- もしくは、（社）電池工業会へご確認ください。
  （ホームページ：http://www.baj.or.jp）

充電式 ニッケル水素電池使用
Ni-MH

ご参考

液晶表示への温度の影響について

表示パネルは、極端な高／低温の場所では異常になったり、表示速度が遅くなったりすることがあります。（常温に戻すと、もとに戻ります。）

お手入れ

ベンジン、シンナー、アルコールなどの溶剤を使わない
- 充電式電池を取り出してください。また、AC アダプターをコンセントから抜いておいてください。
- 溶剤を使うと外装ケースが変質したり、塗装がはげる恐れがあります。
- 柔らかい乾いた布でほこりや指紋をふいてください。汚れがひどいときは、乾いた布を水にひたし、よく絞ってから汚れをふき、そのあと、乾いた布でふいてください。
- 台所用洗剤や化学ぞうきんは使用しないでください。

使用上のお願い

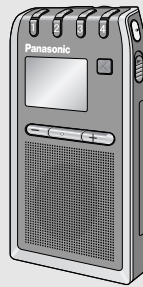
- 本機のスピーカーは、防磁設計ではありません。
  テレビやパソコン等の近くに置かないでください。
- 携帯電話と本機を近付けると雑音の原因となりますので、離してお使いください。
- 建物や乗り物の中では電波が弱まり、聞こえにくくなることがあります。
  できるだけ窓際でお聞きください。

故障防止のために、以下のことは避けてください。
- 強い衝撃や落下
- 雨にぬらす
- 風呂場など湿気の多いところや、倉庫などほこりの多いところでの使用

Panasonic®

取扱説明書
Operating Instructions

TV-FM-AM　3バンド レシーバー
TV-FM-AM　3-Band Receiver
FM-AM　2バンド レシーバー
FM-AM　2-Band Receiver

品番　RF-ND288R
RF-ND280R
RF-ND180R

お買い上げいただき、まことにありがとうございました。
取扱説明書は、RF-ND288R、RF-ND280RとRF-ND180Rを共用しています。
機種の違いを RF-ND288R RF-ND280R RF-ND180R で示しています。

- ■ 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。**特に「安全上のご注意」（7ページ）は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。**お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。
- ■ 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

保証書付き　（上手に使って上手に節電）

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です。）

お買い上げ日	年　月　日	品番	
販売店名	☎（　　）　－		

パナソニック株式会社　AVCネットワークス社
ネットワーク事業グループ
〒571-8504　大阪府門真市松生町１番15号

RQTT0786-MS　H0106XX6031

Panasonic　持込修理

音響製品保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本票裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品番	RF-ND288R/RF-ND280R/RF-ND180R	
保証期間	お買い上げ日から 本体 1年間	
※お買い上げ日	年　月　日	
※お客様	ご住所	
	お名前	様
	電話（　　）　－	
※販売店	住所・販売店名	
	電話（　　）　－	

見本

パナソニック株式会社
AVCネットワークス社　ネットワーク事業グループ
〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号　TEL (06) 6908-1551

ご販売店様へ　※印欄は必ず記入してお渡しください。

電源の準備

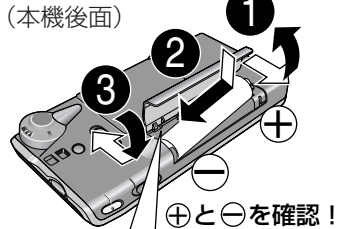
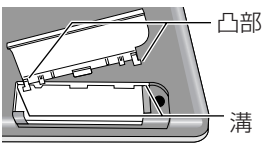
付属品の確認は、「付属品について」（1 ページ）をご覧ください。

乾電池で使う

RF-ND280R　RF-ND180R
付属の乾電池をご使用ください。

RF-ND288R
乾電池は別売です。ご使用になる場合は、別途お買い求めください。

単４形乾電池を入れる

（本機後面）

電池ふたがはずれたら

凸部を溝に合わせてはめ込んでください。

充電式電池で使う → まず充電！

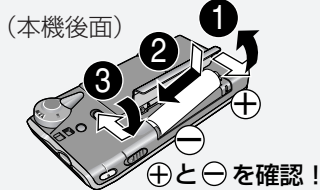
RF-ND288R　付属の充電式電池をご使用ください。

RF-ND280R　RF-ND180R　充電式電池は別売です。ご使用になる場合は別売のバッテリーチャージャーキット（品番： RP-BC33）をお買い求めください。

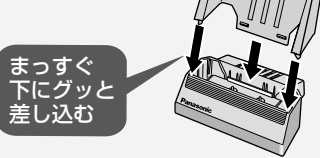
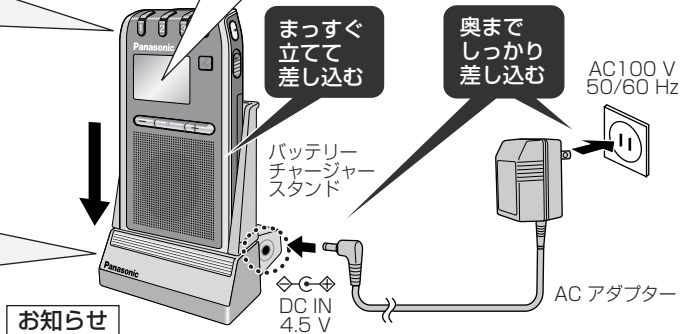
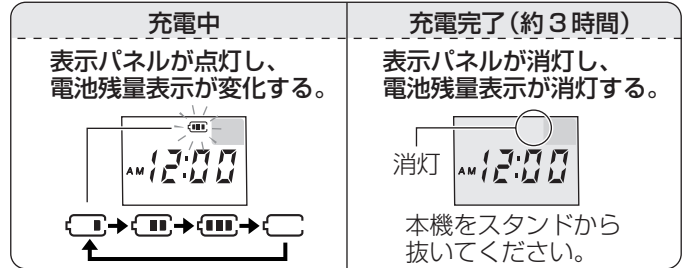
充電しながら、ラジオを聞く（3～4ページ）ことができます。

本機の充電式電池をフル充電するには、約３時間かかります。ラジオを聞きながら充電する場合も、約３時間でフル充電完了となります。
充電時間が短い場合（約 10 分）でも、急速充電により、約３時間使用する（AMバンド、インサイドホン使用時）ことができます。

1 充電式電池を入れる

（本機後面）

専用品以外は充電できません
充電式電池は付属または専用の別売品（HHR-4AG）のみご使用できます。

2 バッテリーチャージャースタンドを組み立てる

充電中	充電完了（約３時間）
表示パネルが点灯し、電池残量表示が変化する。	表示パネルが消灯し、電池残量表示が消灯する。
	消灯 本機をスタンドから抜いてください。

お知らせ

- 充電しても持続時間が極端に短いときは、充電式電池の寿命です。（充電可能回数は約 300 回）
- 電池残量を使い切らなくても、**継ぎ足し充電が可能です。**
- 充電を中断した場合、中断後２分以内に充電再開すれば、それまでカウントしていた充電時間を引き継いで充電します。
- 充電中、AC アダプターと充電式電池は熱を持ちますが、異常ではありません。
- 長期間使用しないときは、節電のため AC アダプターをコンセントから抜いておくことをおすすめします。（本機をバッテリーチャージャースタンドに差し込んでいなくても AC アダプターが **1.6 W** の電力を消費します。）

電池残量表示について

電池残量表示は、電源「入」時のみ表示します。

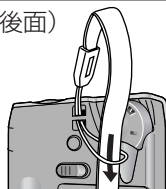
“U01”表示になると電池が消耗していますので、電池を交換してください。“U01”表示が出た後、すぐに電池を交換すると、時計表示になるまで数秒かかることがあります。

- メモリー保護（時計情報など）のため、電池の容量がわずかに残った時点を寿命としています。
- 電池の交換は **1 分以内に** 行ってください。１分を過ぎると、時計（5 ページ）などの設定がリセットされます。
- 電池持続時間は、使用条件によって短くなる場合があります。

メモリー保護のため 充電式電池を初めてご使用になる場合は、フル充電してください。乾電池をご使用の場合は、新しいものを使用し、使用開始後約２時間は電池交換しないようにしてください。

ハンドストラップの使いかた

本機への取付けかた

（本機後面）

クリップの使いかた

- 厚い布等にはクリップを取付けないでください。クリップが破損する場合があります。
- クリップのロックは確実に行い、クリップが外れないことを確認してください。

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
   （イ）無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離した本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。
   （ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くの修理ご相談窓口にご連絡ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お近くの修理ご相談窓口へご連絡ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
   （イ）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
   （ロ）お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
   （ハ）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧などによる故障及び損傷
   （ニ）車輌、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
   （ホ）一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
   （ヘ）本書のご添付がない場合
   （ト）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
   （チ）持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7. お近くのご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。
   （ご相談窓口一覧表を同梱の場合）
   お近くのご相談窓口は同梱別紙の一覧表をご参照ください。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控）は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。
※This warranty is valid only in Japan.

インサイドホンを使う

インサイドホンを引き出す

コードの根元付近に黄色のエンドマークが見えたらそれ以上引っ張らないでください。

インサイドホンを収納する

- 途中で止まったときは、10 cm ほど引き出してからもう一度巻取ってください。
- 勢いよく巻取られることがありますので、注意してください。

別売インサイドホンで聞く

φ 3.5 mm モノラルミニプラグ

プラグは奥までグッ！と

- 雑音が入ったり、プラグを差し込む際にジャリッ！と音が聞こえたら、プラグの汚れを拭きとってください。

お願い

- からみ防止のために、使用しないときは、インサイドホンのコードを巻取ってください。
- インサイドホンの引き出し・収納は、必ず電源「切」にしてから行ってください。（受信中に行うと雑音が入ることがあります。）

よりよい受信のために

FM 放送、テレビ放送

インサイドホンがアンテナの役割をします。
コードをできるだけ伸ばしてください。（スピーカー使用時も同じです。）

別売インサイドホン使用時は、別売インサイドホンがアンテナの役割をします。

AM 放送

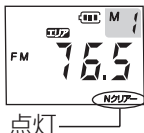
本機内蔵のフェライトアンテナが働きます。
本機の向きを調節してください。

雑音が多いとき

放送を聞いている時に押す

ノイズクリアー

雑音が少なくなります。

点灯

誤操作を防ぐ（ホールド機能）

ホールド状態にすると、ボタン操作を受け付けなくなります。

聞く前の準備

まず聞いてみよう！（マニュアル選局）

聞く前の準備 ① ホールドを解除する ② 電源を入れる

1

[バンド/決定] を押して、バンドを選ぶ

オートオフ エリア M 1 AM 594

RF-ND288R RF-ND280R
押すたびに AM → FM → TV(1 ～ 12ch)

RF-ND180R
押すたびに AM → FM → TV(1 ～ 3ch)

2

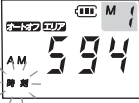
[選局] を押して、聞きたい放送局を選ぶ

押すたびに、周波数が変わります。
（AM ： 9 kHz ずつ、FM ： 0.1 MHz ずつ）
押したままにすると数字が速く変わります。

■ 道路交通情報を聞くには
道路交通情報サービスを実施している場所で AM1620 kHz または 1629 kHz を選局してください。

地域に合わせた放送局を聞く（エリア選局）

エリア（地域）番号（1～42、本機後面に記載）を設定するだけで、全国41都市とJR新幹線*で受信できる主なFM/AM/TVの放送局を設定できます。設定後は、聞きたい放送局を簡単に選局できます。

*車内FMサービスは、一部の車両を除く新型車両で実施されています。（くわしくはJRに確認してください。）

エリア番号を設定する

例：大阪圏を選ぶ

聞く前の準備 ① ホールドを解除する　② 電源を入れる

1

［モード］を押す

"時刻" が点滅

2 60秒以内に

① ［選局］を押して "選局モード" を選ぶ

押すたびに

時刻 ⇔タイマー⇔アラーム ⇕ 選局モード ⇔ オートオフ

- 電源「切」時は "選局モード" と "オートオフ" は表示されません。
- 時刻を合わせておかないと、"アラーム" は表示されません。（5ページ）

② ［バンド/決定］を押す

3

60秒以内に

① ［選局］を押して "エリア" を選ぶ

押すたびに

エリア ⇔ マイ1 ⇔ マイ 2

② ［バンド/決定］を押す

4 60秒以内に

① ［選局］を押して設定したいエリア番号を選ぶ
（エリア番号は本機後面に記載）

大阪圏のエリア番号

② ［バンド/決定］を押す

エリア番号が設定されます。

■ **途中で設定を止めるには**
［モード］またはプリセット選局ボタンを押す。

放送局を聞く

1

［バンド/決定］を押してバンドを選ぶ

2

押して、聞きたい放送局を選ぶ

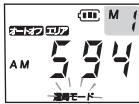
3

音量を調節する

好みの放送局を記憶させて聞く（マイバンク選局）

いつも聞く放送局だけをあらかじめ記憶させておくと、簡単に選局できます。FM/AM/TV合わせて8局を、マイ1、マイ 2 それぞれに記憶させることができます。

好みの放送局を記憶させる

聞く前の準備 ①ホールドを解除する　②電源を入れる

1

［モード］を押す

"時刻" が点滅

2 60秒以内に

① ［選局］を押して "選局モード" を選ぶ

押すたびに

時刻 ⇔タイマー⇔アラーム ⇕ 選局モード ⇔ オートオフ

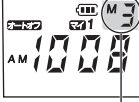
- 電源「切」時は "選局モード" と "オートオフ" は表示されません。
- 時刻を合わせておかないと、"アラーム" は表示されません。（5ページ）

② ［バンド/決定］を押す

3 60秒以内に

① ［選局］を押して "マイ1" または "マイ 2" を選ぶ

押すたびに

エリア ⇔ マイ1 ⇔ マイ 2

② ［バンド/決定］を押す

4 好みの放送局をマニュアル選局で受信する（3ページ）

5

記憶させたいプリセット選局番号を2秒間押したままにする

選択したプリセット番号が点灯

手順4～5を繰り返し、他の放送局を記憶させる。
好みの放送局が記憶されます。

■ **途中で設定を止めるには**
手順3、②より前の手順で［モード］またはプリセット選局ボタンを押す。

■ **記憶させた放送局を変更するときは**
手順4からやり直してください。既に記憶させたプリセット選局番号を選ぶと、前に記憶させた放送局は上書きされます。

記憶させた放送局を聞く

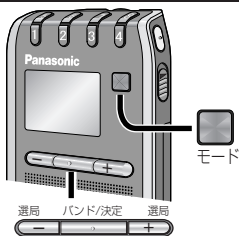
1 上記手順1～3を行い、"マイ1" または "マイ 2" を選ぶ

2

押して、聞きたい放送局を選ぶ

3 音量を調節する

■ 各手順間は 60 秒以内に 次手順へ進むよう操作してください。60 秒以上操作をせずにいると手順１からやり直しとなります。

時刻を合わせる

時刻は 12 時間表示です。（“AM 12 ： 00”は深夜、“PM 12 ： 00”は正午です。）
電源の「切／入」に関係なく設定できます。

時刻の精度は、室温で月差約 1 分ですので、定期的な補正をおすすめします。

例：午後 2 時 18 分に合わせる

準備　ホールドを解除する

1 [モード] を押す
“時刻” が点滅

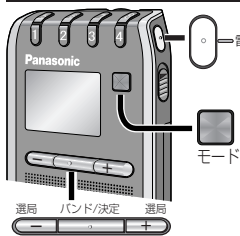
2 “時刻” が点滅していることを確認してから [バンド/決定] を押す

3 ① [選局] を押して「時」を合わせる
② [バンド/決定] を押す

4 ① [選局] を押して「分」を合わせる
押したままにすると、数字が速く変わります。
② [バンド/決定] を押す

“：” が点滅し、時計が動き出します。電源「入」時に設定すると、受信している周波数が表示されます。

■ 途中で設定を止めるには　[モード] を押す。

電源の切り忘れを防ぐ（オートパワーオフ）

設定時間(30、60、90、120 分)を経過すると、自動的に電源が切れるように設定できます。

お買い上げ時は、90 分で電源が切れるように設定されています。

例：90 分後に電源を切る

準備　① ホールドを解除する　② 電源を入れる

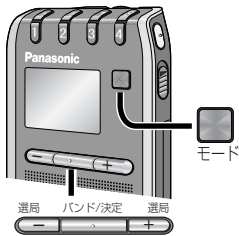
1 [モード] を押す
“時刻” が点滅

2 ① [選局] を押して“オートオフ” を選ぶ
② [バンド/決定] を押す

3 ① [選局] を押して設定時間（分）を選ぶ
押すたびに
OFF ↔（残時間*）↔ 30 ↔ 60
↑――120 ↔ 90 ←――
*残時間はオートパワーオフが設定されている場合のみ表示されます。設定時間は 30、60、90、120 分から選んでください。
② [バンド/決定] を押す
点灯

設定時間になると、電源が切れます。

■ 途中で設定を止めるには　[モード] またはプリセット選局ボタンを押す。
■ 解除するには　手順 3 の ① で “OFF” を選ぶ。（“オートオフ” 消灯）
■ 残時間を確認するには　手順 1 〜 2 を行うと残時間が点滅する。[バンド/決定] を押すと元に戻る。

ブザーを鳴らす

電源の「切／入」に関係なく設定できます。
- ラジオを聞いているときにブザーが鳴ると、放送の音声が止まります。ブザーが止まると再び放送の音声に戻ります。
- 音声出力を “ ” にすると（3 ページ）、スピーカーからブザーが聞こえます。

ブザーを止めるには
- 操作ボタンを押す。（どのボタンを押しても止まります。）
- ホールド機能が働いていても、ブザーは止まります。

設定した時間にブザーを鳴らす（タイマー）

何分後にブザーを鳴らすかを 1 〜 180 分（1 分間隔）の間で設定できます。

例：120 分（2 時間）後に鳴らす

準備　ホールドを解除する

1 [モード] を押す
“時刻” が点滅

2 ① [選局] を押して“タイマー” を選ぶ
② [バンド/決定] を押す

3 ① [選局] を押して “On” を選ぶ
押すたびに On ↔ OFF
② [バンド/決定] を押す

4 ① [選局] を押して何分後にブザーを鳴らすかを選ぶ
押したままにすると、数字が速く変わります。
② [バンド/決定] を押す
点灯

設定した時刻になると、“•))) ” が点滅しブザーが約 3 分間鳴り続けます。

■ 途中で設定を止めるには　[モード] を押す。

毎日決まった時刻にブザーを鳴らす（アラーム）

例：午前 6 時 30 分に鳴らす

準備　① 時刻を合わせておく　② ホールドを解除する

1 [モード] を押す
“時刻” が点滅

2 ① [選局] を押して“アラーム” を選ぶ
時計を合わせておかないと、“アラーム” は選択できません。
② [バンド/決定] を押す

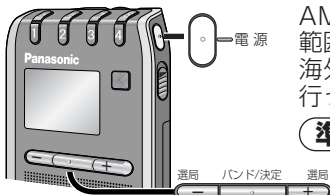
3 ① [選局] を押して “On” を選ぶ
押すたびに On ↔ OFF
② [バンド/決定] を押す

4 ① [選局] を押してブザーを鳴らす「時」を合わせる
② [バンド/決定] を押す

5 ① [選局] を押してブザーを鳴らす「分」を合わせる
押したままにすると、数字が速く変わります。
② [バンド/決定] を押す
点灯

設定した時刻になると、“◷” が点滅し、ブザーが約 3 分間鳴り続けます。

■ 途中で設定を止めるには　[モード] を押す。
■ 解除するには　手順 3 の ① で “OFF” を選ぶ。
（解除しない限り、毎日設定した時刻になるとブザーが鳴ります。）

海外で聞く

AMの周波数ステップやFMの周波数範囲は、国や地域によって異なります。海外で使用するときは、下記の操作を行ってからお使いください。

準　備　①ホールドを解除する　②電源を入れる

1　“J”などのステップが表示されるまで[バンド/決定]を5秒以上押したままにする

2　**15秒以内に** [選局]を押してステップを選ぶ

押すたびに

J ↔ AM 10 ↔ AM 9

- “J”　　　：国内専用（日本）
- “AM, 10”：AM 10 kHz地域（北米、中南米、東南アジアの一部）
- “AM, 9”　：AM 9 kHz地域（東南アジア、ヨーロッパ）

3　“J”などのステップが消えるまで[バンド/決定]を押したままにする

ステップが変更され、周波数表示になります。

■ **途中で表示がもとに戻ったときは**　手順1からやり直す。

■ **海外ステップ（“AM, 10”、“AM, 9”）のとき**
- TV受信とエリア選局はできません。
- 選局方法は、マイバンク選局とマニュアル選局（3～4ページ）のみになります。

■ **日本で受信するには**
手順2で“J”を選んで、もう1度3～4ページをご覧になり、設定、受信してください。

お知らせ　ステップを切換えると、マイバンク選局（4ページ）で記憶させた放送局は消えます。

Operating Instructions

(Refer to the illustration on page 1 for the location of the controls.)

Hold

Slide up ❼ to prevent accidental operation (“[key icon]” lights). Release before operation.

Reducing noise

Press ⓫.　“ノイズクリアー” lights.

Setting the time

1. Press ❽.
2. ① Press ❹ so “時刻” flashes.
   ② Press ❸.
3. ① Press ❹ to set the hour.
   ② Press ❸.
4. ① Press ❹ to set the minute.
   ② Press ❸.

Use outside of Japan

Preparation: Change the AM steps and FM range.
1. Press ❻ to turn the unit on.
2. Press and hold ❸ until “J” (or “AM 10” or “AM 9”) flashes on the display.
3. Push ❹ to select the step.
   J for Japan, AM 10 for North and South America and parts of South East Asia, AM 9 for South East Asia and Europe.
4. Press and hold ❸ until the display stops flashing.

Tuning

1. Pull out the earphones.
2. Press ❻ to turn the unit on.
3. Press ❸ to select the band.
4. Press ❹ to select the frequency of the station.
5. Adjust the volume.

Using the earphones “[earphone icon]” and speaker “[speaker icon]”

Switch ⓯.

Presetting

Set eight stations each in “マイ1” and “マイ 2”.

◆ ***Setting***
1. Press ❽.
2. ① Press ❹ so “選局モード” flashes.
   ② Press ❸.
3. ① Press ❹ to select “マイ1” or “マイ 2” flashes.
   ② Press ❸.
4. Tune to the station you want to preset (see “***Tuning***”).
5. Press and hold a numbered button ❶ you want to set the station in.

Repeat 4 and 5 to set other stations.

◆ ***Listening***
1. Do steps 1 to 3 to select “マイ1” or “マイ 2”.
2. Press a numbered button ❶ to select a station.

AREA (Use in Japan)

AREA numbers contain preset stations for different areas in Japan. Set the AREA to make tuning simple.

◆ ***Setting***
1. Press ❽.
2. ① Press ❹ so “選局モード” flashes.
   ② Press ❸.
3. ① Press ❹ so “エリア” flashes.
   ② Press ❸.
4. ① Press ❹ to set the AREA number (see back side of radio).
   ② Press ❸.

◆ ***Listening***
1. Press ❸ to select the band.
2. Press a numbered button ❶ to select a station.

Using the Timer and Alarm

◆ ***Alarm*** : a buzzer sounds at the set time.
1. Press ❽.
2. ① Press ❹ so “アラーム” flashes.
   ② Press ❸.
3. ① Press ❹ to select “On”.
   ② Press ❸.
4. ① Press ❹ to set the hour.
   ② Press ❸.
5. ① Press ❹ to set the minute.
   ② Press ❸.

The buzzer sound starts at the set time and continues for about 3 minutes.
Press any button to shut it off.

◆ ***Timer*** : a buzzer sounds 1 minute to 180 minutes later.
1. Press ❽.
2. ① Press ❹ so “タイマー” flashes.
   ② Press ❸.
3. ① Press ❹ to select “On”.
   ② Press ❸.
4. ① Press ❹ to select the minutes.
   ② Press ❸.

The buzzer sound continues for about 3 minutes after the set time. Press any button to shut it off.

Auto off

Turns the set off 30, 60, 90, or 120 minutes later.
1. Press ❽.
2. ① Press ❹ so “オートオフ” flashes.
   ② Press ❸.
3. ① Press ❹ to select the minutes.
   ② Press ❸.

主な仕様

受信周波数：

RF-ND288R　RF-ND280R

バンド	J ステップ	9 kHz ステップ	10 kHz ステップ
AM	522–1629 kHz	522–1629 kHz	520–1630 kHz
FM	76.0–90.0 MHz	87.5–108.0 MHz	87.5–108.0 MHz
TV	1–12 ch	–	–

RF-ND180R

バンド	J ステップ	9 kHz ステップ	10 kHz ステップ
AM	522–1629 kHz	522–1629 kHz	520–1630 kHz
FM	76.0–90.0 MHz	87.5–108.0 MHz	87.5–108.0 MHz
TV	1–3 ch	–	–

電池持続時間（JEITA）： RF-ND180R はTV(4-12 ch)がありません。

■ 充電式電池使用時*／パナソニックマンガン単4形乾電池R03使用時／パナソニックアルカリ単4形乾電池LR03使用時

*付属充電式電池フル充電時（約3時間）

バンド	インサイドホン使用時	スピーカー使用時
AM	約73時間／約56時間／約110時間	約15時間／約7時間30分／約22時間
FM (TV1-3 ch)	約32時間／約20時間／約50時間	約13時間／約5時間30分／約17時間
TV (4-12 ch)	約27時間／約16時間／約41時間	約12時間／約5時間／約16時間

実用最大出力：80 mW（JEITA）
スピーカー：2.8 ㎝　丸形　8 Ω
電　　源：DC 1.2 V（充電式電池×1本使用）
　　　　　：DC 1.5 V（単4形乾電池×1本使用）
最大外形寸法：51.0 (W) ㎜× 98.3 (H) ㎜× 18.3 (D) ㎜（JEITA）
本体寸法：50.0 (W) ㎜× 98.0 (H) ㎜× 12.5 (D) ㎜
質　　量：約72 g（充電式電池含む）
　　　　　：約70 g（単4形乾電池含む）
　　　　　：約60 g（電池含まず）

RF-ND288R

充 電 器：**バッテリーチャージャースタンド**
　入　力：DC 4.5 V、0.6 A／**出　力**：DC 2.8 V、0.5 A
ACアダプター：
　入　力：AC 100 V、50/60 Hz、6 VA／**出　力**：DC 4.5 V、0.6 A

ラジオを差し込んでいないときの充電器の消費電力：1.6 W

- 電池持続時間は使用条件によって短くなる場合があります。
- この仕様は、性能向上のため変更することがあります。
- テレビ放送は、音声のみ受信できます。

故障かな！？

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。なお、これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご相談ください。

こんなときは	ここをご確認ください	参照ページ
操作ができない。	ホールド状態（“[key icon]”が点灯）になっていませんか？	3
“U01”表示が出る。	電池が消耗していませんか？	2
受信中、電源が切れる。	「オートパワーオフ機能」が働いています。電源を入れて、機能解除してください。	5
受信できない。	アンテナを調整していますか？	3
	現在地のエリア番号を選んでいますか？	4
“エリア”表示が出ない。	周波数ステップを“J”表示にしていますか？	上記
バッテリーチャージャーに本機を差し込むと、“E”表示が出る。	● 本機に、専用の充電式電池が入っていますか？ ● 乾電池を入れて充電していませんか？ ● 充電式電池の向きを確認してください。 上記の項目を確認しても、“E”表示が出る場合は、本機の不具合が考えられますので、販売店にご相談ください。	2
充電できない。	フル充電後、約2分間は充電できません。2分経過後、再度本機をバッテリーチャージャースタンドに差し込んでください。	—

- 本機のTV受信回路は、FM受信回路と兼用しているため、2または3chにFM放送が混信することがあります。
- 本機を0℃前後から暖かい場所へ急に移したとき、正常に動作しないことがあります。これは、本機の動作部に露が発生したためで、約60分で正常に戻ります。
- 本機を他のラジオやテレビなどの電気製品の近くで使用すると、互いに干渉し合って雑音が入ることがあります。

安全上のご注意　必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ **表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。**

⚠ **危険**	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠ **警告**	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ **注意**	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■ **お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。**（下記は、絵表示の一例です。）

このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 危険

充電式電池について

専用の充電器で充電する
指定外の充電器で充電すると、電池の液もれや、発熱、破裂の原因になります。
- 充電式電池も必ず指定のものをご使用ください。

はんだ付け・分解・改造したり・火の中へ投入・加熱はしない
電池の液もれや、発熱、破裂の原因になります。

⚠ 警告

本機について

分解・改造しない
機器が故障したり、金属物が入ると、やけどや火災の原因になります。
- 内部の点検や修理は、販売店へご依頼ください。

乗り物を運転中は、インサイドホンで使用しない
周囲の音が聞こえにくく、交通事故の原因になります。
- 歩行中でも周囲の交通に十分注意してください。

AC アダプターについて

プラグは根元まで確実に差し込む
差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
- 傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

プラグのほこり等は定期的にとる
プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり火災の原因になります。
- AC アダプターを抜き、乾いた布でふいてください。
- 長期間使用しないときは、AC アダプターを抜いてください。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流 100 V 以外での使用はしない
たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

ぬれた手で、AC アダプターの抜き差しはしない
感電の原因になります。

コード・プラグを破損するようなことはしない
（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない。）
傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

⚠ 警告

電池について

使い切った電池は、すぐに機器から取り出す
そのまま機器の中に放置すると、電池の液もれや、発熱、破裂の原因になります。

電池の液がもれたときは、素手で液をさわらず、以下の処置をする
- 液が目に入ったときは、失明の恐れがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。
- 液が身体や衣服に付いたときは、皮膚の炎症やけがの原因になるので、きれいな水で十分に洗い流したあと、医師にご相談ください。

電池は誤った使いかたをしない
- **⊕と⊖を逆に入れない**
- **乾電池は充電しない**
- **乳幼児の手の届く所に置かない**
- **⊕と⊖を針金などで接続しない**
- **被覆のはがれた電池は使わない**
- **加熱・分解したり、水などの液体や火の中へ入れたりしない**
- **金属製のネックレスやヘアピンなどといっしょに保管しない**

取り扱いを誤ると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になります。また、誤って飲み込むと、胃や腸が損傷します。
- 充電式電池を携帯・保管する場合は、必ず付属の電池ケースに入れてください。

⚠ 注意

本機について

インサイドホンなど肌に直接触れる部分に異常を感じたら使用を中止する
そのまま使用すると炎症やかぶれなどの原因になることがあります。

異常に温度が高くなるところに置かない
機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- 夏の閉め切った自動車内や直射日光のあたるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

磁気の影響を受けやすいものを近づけない
スピーカーの磁気の影響で、キャッシュカードや定期券、時計などが正しく働かなくなることがあります。

インサイドホン使用時は、音量を上げすぎない
耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

AC アダプターについて

抜き差しは、AC アダプター本体を持つ
コードを引っ張ると、コードが傷ついたり、ちぎれたりして、火災や感電の原因になることがあります。

指定の AC アダプターを使う
指定外の AC アダプターで使用すると火災や感電の原因になります。

電池について

長期間使わないときは、本機から電池を取り出す
電池の液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になることがあります。

－このマークがある場合は－

ヨーロッパ連合以外の国の廃棄処分に関する情報
このシンボルマークは EU 域内でのみ有効です。
製品を廃棄する場合には、最寄りの市町村窓口、または販売店で、正しい廃棄方法をお問い合わせください。

保証とアフターサービス　よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は・・・
- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- 使いかた、お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■ 保証書（表紙の下をご覧ください）
お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体１年間

■ 補修用性能部品の保有期間 6年
当社は、このTV-FM-AM3バンドレシーバー/FM-AM2バンドレシーバーの補修用性能部品を、製造打ち切り後６年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ 修理を依頼されるとき
６ページの「故障かな！？」の表に従ってご確認のあと、直らないときは、お買い上げの販売店へご連絡ください。
- **保証期間中は**
  保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。
- **保証期間を過ぎているときは**
  修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。
  下記修理料金の仕組みをご参照のうえご相談ください。
- **修理料金の仕組み**
  修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い
パナソニック株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

ご連絡いただきたい内容	
製品名	
品番	
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に

「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などは
ホームページをご活用ください。
http://panasonic.jp/support/

修理に関するご相談

パナソニック 修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） **0570-087-087**

- 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS・IP/光電話等、ナビダイヤルがご利用できない場合は、最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

使いかた・お買い物などのご相談

パナソニック お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話 フリーダイヤル **0120-878-365**（パナは 365日）
■携帯電話・PHSでのご利用は… **06-6907-1187**
FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256 - 5444　**Osaka** (06) 6645 - 8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

パナソニック 修理ご相談窓口

北海道地区

札幌 札幌市厚別区厚別南2丁目17-7 ☎(011)894-1251	**帯広** 帯広市西20条北2丁目23-3 ☎(0155)33-8477	**函館** 函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内） ☎(0138)48-6631
旭川 旭川市2条通16丁目1166 ☎(0166)22-3011		

東北地区

青森 青森市大字浜田字豊田364 ☎(017)775-0326	**岩手** 盛岡市厨川5丁目1-43 ☎(019)645-6130	**山形** 山形市平清水1丁目1-75 ☎(023)641-8100
秋田 秋田市外旭川字小谷地3-1 ☎(018)868-7008	**宮城** 仙台市宮城野区扇町7-4-18 ☎(022)387-1117	**福島** 郡山市亀田1丁目51-15 ☎(024)991-9308

首都圏地区

栃木 宇都宮市上戸祭3丁目3-19 ☎(028)689-2555	**埼玉** 桶川市赤堀2丁目4-2 ☎(048)728-8960	**山梨** 甲府市宝1丁目4-13 ☎(055)222-5822
群馬 前橋市箱田町325-1 ☎(027)254-2075	**千葉** 千葉市中央区末広5丁目9-5 ☎(043)208-6034	**神奈川** 横浜市港南区日野5丁目3-16 ☎(045)847-9720
茨城 つくば市筑穂3丁目15-3 ☎(029)864-8756	**東京** 東京都世田谷区宮坂2丁目26-17 ☎(03)5477-9780	**新潟** 新潟市東区東明1丁目8-14 ☎(025)286-0180

中部地区

石川 金沢市横川3丁目20 ☎(076)280-6608	**長野** 松本市寿北7丁目3-11 ☎(0263)86-9209	**岐阜** 岐阜市中鶉4丁目42 ☎(058)278-6720
富山 富山市根塚町1丁目1-4 ☎(076)424-2549	**静岡** 静岡市葵区千代田7丁目7-5 ☎(054)287-9000	**高山** 高山市花岡町3丁目82 ☎(0577)33-0613
福井 福井市問屋町2丁目14 ☎(0776)21-0622	**愛知** 名古屋市瑞穂区塩入町8-10 ☎(052)819-0225	**三重** 津市久居野村町字山神421 ☎(059)254-5520

近畿地区

滋賀 栗東市霊仙寺1丁目1-48 ☎(077)582-5021	**大阪** 大阪市城東区関目2丁目15-5 ☎(06)6359-6225	**和歌山** 和歌山市中島499-1 ☎(073)475-2984
京都 京都市伏見区竹田中川原町71-4 ☎(075)646-2123	**奈良** 大和郡山市筒井町800番地 ☎(0743)59-2770	**兵庫** 神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4 ☎(078)796-3140

中国地区

鳥取 鳥取市安長295-1 ☎(0857)26-9695	**出雲** 出雲市渡橋町416 ☎(0853)21-3133	**広島** 広島市西区南観音1丁目13-5 ☎(082)295-5011
米子 米子市米原4丁目2-33 ☎(0859)34-2129	**浜田** 浜田市下府町327-93 ☎(0855)22-6629	**山口** 山口市小郡下郷220-1 ☎(083)973-2720
松江 松江市平成町182番地14 ☎(0852)23-1128	**岡山** 岡山市田中138-110 ☎(086)242-6236	

四国地区

香川 高松市勅使町152-2 ☎(087)868-6388	**高知** 高知市仲田町2-16 ☎(088)834-3142	**愛媛** 愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1 ☎(089)905-7544
徳島 徳島市沖浜2丁目36 ☎(088)624-0253		

九州地区

福岡 春日市春日公園3丁目48 ☎(092)593-9036	**大分** 大分市萩原4丁目8-35 ☎(097)556-3815	**天草** 天草市港町18-11 ☎(0969)22-3125
佐賀 佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044 ☎(0952)26-9151	**宮崎** 宮崎市本郷北方字草葉2099-2 ☎(0985)63-1213	**鹿児島** 鹿児島市与次郎1丁目5-33 ☎(099)250-5657
長崎 長崎市東町1919-1 ☎(095)830-1658	**熊本** 熊本市健軍本町12-3 ☎(096)367-6067	**大島** 奄美市名瀬朝仁町11-2 ☎(0997)53-5101

沖縄地区

沖縄 浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
0608